

令和元年度 事業計画

1. 地区運営の重点目標と努力事項

1. 日々のスカウト活動を充実させるための取組み

- 班制教育が行えるような団組織の強化や活性化に取り組む
- ラウンドテーブル等により指導者間の意見交換や交流を図る。
- 定型・定型外訓練への参加を支援し指導者の育成を図る。
- 団の活動・運営状況等を踏まえた助言や指導、各団の体験集会への支援等により、日々の活動の充実と活性化を図り、登録数の確保につなげていく。

2. 魅力あるプログラムの展開

- サクラメント受入事業、救急法講習会、各種団体の事業への参加や奉仕をなど、スカウトが魅力を感じる活動に取り組む。
- 第24回世界スカウトジャンボリーへの派遣を支援する。
- 県連カブラリー、三坂野営訓練、地区技能章キャンプ及び長期体験キャンプへの参加を促進する。
- コミッショナー陣が、地区や団・隊の状況を把握し、スカウト及び指導者への教育指導を適切に行う。
- 地区ベンチャースカウト会議を引き続き実施し、ベンチャー活動の活性化を図る。

3. 関係団体との連携と地区組織の強化

- 松山市青少年育成市民会議、青少年団体連絡協議会、教育支援センター、野外活動センター、松山白鷺ライオンズクラブ、東温ライオンズクラブ等の関係団体・機関と連携した活動を進める。
- 各委員会の役割及び事業を効果的に実施するため、定期的に各種委員長会を開催して問題点や目指す目的等についての情報を共有し、連携して事業に取り組むことで地区の組織の強化と活性化を図る。
- 加盟員以外の協力者にスカウト運動に参画してもらう。

2. 各種委員会の取組み

委員会名	主な取組みの内容
総務委員会	地区振興会募集の取組み、上半期行事反省会、地区ホームページ改修 救急法講習会の実施、AED機材の利用促進
国際交流委員会	2019 サクラメント受入事業、2020 派遣事業、日本連盟国際交流事業への 参加支援、国際関係団体との連携
野営行事委員会	24WSJ、カブラリー、緑化・赤い羽根・歳末募金活動、松山まつり参加、 三坂野営場の整備、障がい者スポーツ大会、奉仕活動全般
組織拡充委員会	体験集会の支援や募集チラシの配布、団委員長会及び講演会の開催 ボーイスカウトの紹介など各種PR活動の強化
進歩委員会	技能章キャンプ等によるBS・VS 進歩の支援、スカウト顕彰式、 富士・隼・菊章の地区面接、ベンチャー活動の活性化
指導者養成委員会	各種訓練や技能講習会の開催、 技能章キャンプ等を通じた指導者の育成
コミッショナーグループ	ラウンドテーブルによる指導者への支援、24WSJの支援 地区行事及び各団等への指導・支援
実行委員会	地区技能章キャンプ及び長期体験キャンプの計画・実施・運営